

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第291号(平成21年7月8日発行)

(今週の報道発表)

中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会廃棄物処理制度専門委員会(第9回)の
開催について(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11321>

(平成21年7月6日)

【環境省】

平成21年度第1回廃棄物・リサイクル分野における国内コベネフィットプロジェクトに
関する研究会の開催について(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11330>

(平成21年7月6日)

【環境省】

=====

(RPPC 活動予定表)

7/23 調査・研究部会 汚染土壌事業化分科会

15:00～ バーク芝浦 会議室

=====

(RPPC からのお知らせ)

事務局移転のお知らせ

リサイクルポート推進協議会事務局所在の

(財)WAVE(港湾空間高度化環境研究センター)移転に伴い、下記の通り、事務局の住所等
ご連絡先が変わりました。

移転期日 :平成21年7月1日(水)

移転先住所:〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2虎の門電気ビルディング3・4F

(財)港湾空間高度化環境研究センター内

電話番号 :03-5408-8296

FAX 番号 :03-5408-8747

移転につきましては後日郵送にてご通知いたします。

【事務局】

＝＝
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 交通政策審議会第 35 回港湾分科会を開催
2. 秋田港で 11m岸壁改良、リサイクル原料も
3. 建設コンサルタント等業務の低入対策、「第三者照査」を試行

＝＝
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 交通政策審議会第 35 回港湾分科会を開催

交通政策審議会第 35 回港湾分科会(黒田勝彦分科会会長)が7月2日に開催された。港湾計画として、網走港の改訂計画、並びに東京港の一部変更計画、ならびに「21 年度特定港湾施設整備事業基本計画(案)」について審議し、いずれも適当である、と答申された。

【網走港の改訂】

網走港の改訂計画は 30 年代前半を目標とする港湾計画を定めた。同港の物流機能を支えている港町地区において、岸壁等施設の老朽化が進行しているほか、背後圏の小麦生産の増産で、サイロ増設のための土地確保への要請が出ている。改訂計画では既設の老朽化したマイナス5.5m岸壁の前面を埋立てマイナス7.5m岸壁(耐震強化)、5.5m岸壁各1バースを計画。静穏化の確保に向け、南防波堤、島防波堤、北防波堤をそれぞれ延伸する。

【東京港の一部変更】

東京港の一部変更計画はコンテナ船の大型化に対応するため、大井コンテナターミナル(水深 15m)7バースを水深 15～16mに増深、青海の公共コンテナターミナル水深 15m3バースを水深 15～16m×2バース、水深 15m×1バースに見直し、中央防波堤外側コンテナターミナルは、既定計画の水深 15m～16m岸壁3バースを 16m～16.5m×2バース、並びに 15～16m×1バースに変更する。

また水域施設計画として第1航路や航路・泊地等の水深を 15～16mから 16m～16.5mに変更した。

このほか臨港交通施設計画として、中央防波堤内側地区と有明地区を結ぶ「臨港道路南北線(4車線)」を計画。

【21 年度特定港湾施設整備事業】

21 年度特定港湾施設整備事業基本計画は、事業費 525 億円(前年度比 99%)。内訳は港湾機能施設整備事業が 288 億円(86%)、臨海部土地造成事業 237 億円(20%増)。

【港湾空港タイムス】

-
2. 秋田港で 11m岸壁改良、リサイクル原料も

東北地方整備局秋田港湾事務所は、補正予算で飯島地区複合一貫輸送ターミナル(耐震)整備事業に着手する。整備内容はマイナス 11m岸壁の耐震改良と、同 11mの泊地浚渫、新北防波堤の延伸。

マイナス 11m岸壁は、途中まで整備されていたのを今回の事業で再開。既設の岸壁本体はそのまま、背後の土圧を軽減する工法により耐震改良する。岸壁の延長は190m。

岸壁改良は22年度、マイナス11mの泊地浚渫は24年度、新北防波堤の延伸は27年度に完成予定。

マイナス11m岸壁は、自動車運搬船やリサイクル原料(溶鉱炉の灰の移入)、木材などを運ぶ貨物船の利用を見込んでいる。

【港湾空港タイムス】

3. 建設コンサルタント等業務の低入対策、「第三者照査」を試行

国土交通省港湾局は7月1日付で、「低入札価格調査を経て契約した業務等に係る第三者照査」の試行を各地方整備局等に通達した。港湾空港関係で発生する測量業務、土木関係の建設コンサルタント業務、地質調査業務のうち、低入札価格調査を経て契約した業務等について、業務の品質確保の観点から契約図書に照査の有無にかかわらず、第三者照査の義務付けを試行する。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者:RPPC広報部会

部長:本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員:藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

座間味 康喜 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当:首藤、吉野、大田

URL:www.rppc.jp E-mail:rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####